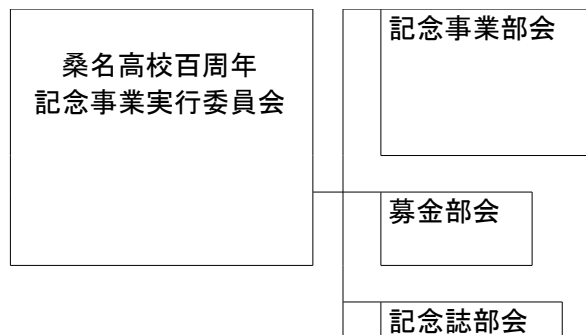


君は幟を見たか！？

先月、A館の玄関前とグランド道路側のフェンスに「桑高百年」の幟（のぼり）が立てられ、プール南側フェンスと芸術館の校舎壁に「桑高百年」の横断幕が設置されました。1910（明治43）年に本校の前身である桑名郡立高等女学校が設立され、来年でいよいよ100年目を迎え、2010年は創立百周年になります。本校では桑高百年に向け、ちょうど1年後来年の10月からいろいろな記念事業を予定しています。今号では、その取り組みを紹介します。

まず、この事業に取り組む体制ですが、下図のようになっています。



記念事業実行委員会委員長は同窓会会長の小林昭三さんです。委員会のメンバーは、本校教職員・同窓会員・PTA会員の約30人で構成され、各部会に所属してそれぞれの事業の準備を進めています。

さて、桑高百年に向け、記念事業実行委員会が現在計画している記念行事は、以下のようになっています。

①記念式典…年月日：2009（平成21）年10月10日（土）

場 所：桑名市民会館大ホールなど

内 容：式典・記念講演

②吹奏楽桑高百周年記念コンサート…2010（平成22）年3月

③美術部/書道部桑高百周年記念作品展 …2010（平成22）年3月

④「桑高百年展」 …2010（平成22）年夏

⑤桑高百周年記念芸術鑑賞 …2010（平成22）年10月

他の記念事業としては、

⑥百周年記念碑制作

⑦『桑高創立百周年記念誌』発行

などが予定されています。実行委員会の事業とは別ですが、桑高百周年記念桑高祭、同記念体育祭なども考えられます。

さて、幟や横断幕だけでなく、11月からは、桑名駅前のサンファレーの壁面にある「ドット・ア・ビジョン」で放送部制作の「桑高百年」の宣伝映像が1日4回放映されます。桑名駅プラットフォームからもよく見えますので、楽しみにしてください。

グランド南側の幟と横断幕

芸術館西側壁面の横断幕



桑高百年